

岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス  
第2回 地域運営推進会議次第

日 時：平成 29 年 3 月 9 日（木）  
午前 11 時 30 分～12 時 30 分  
場 所：総合福祉センターi プラザ内教養娯楽室

1. 開 会
2. 会長の挨拶
3. 委員長の挨拶
4. 委員の紹介
5. 議 事
  - (1) さとのもりの食事について 【資料1】
  - (2) 平成 28 年度下半期の実績報告 【資料2】
  - (3) 平成 28 年度下半期の活動状況報告 【資料2】
6. その他
7. 閉 会

## 第2回 運営推進会議録

1. 開催日時 平成29年3月9日(木) 11:30~13:00
2. 開催場所 総合福祉センターiプラザ内教養娯楽室
3. 事業所名 社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会 岩沼市デイサービスセンターさとのもり
4. サービス種類 認知症対応型通所介護
5. 出席状況 出席委員10名  
委員 穴戸 つぎ 委員 菅野 真由美 委員 吉崎 純一  
委員 明石 良一 委員 片岡 明美 委員 森 武雄  
委員 鯨岡 幸浩 委員 伊藤 智子 委員 八島 浩一郎  
委員 小菅 寿美

出席社協事務局職員2名

会長 三浦 一郎 事務局長 佐藤 裕和

執行部職員4名(デイサービスセンターさとのもり)

管理栄養士 斎 敏子

生活相談員 武田 松男 岡崎 祥子 遠藤 和香奈

### 6. 内容

#### (1) 開会

施設見学(実際の調理の様子を見学)

#### (2) 会長のあいさつ

三浦一朗会長

皆様には大変お忙しい中、本日の会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。デイサービスさとのもりについては、ご利用者様、ご家族様に喜んでいただけるサービスの提供と地域に開かれた施設運営を目指し、昨年11月に地域運営推進会議を開催いたしました。目的に沿って管理者はじめ職員一丸となって努力をしているところでございます。昨年11月の会議で皆様からいろいろなご意見をいただきまして、より良いサービスの向上につなげたいと考えております。

只今、会議に先立ちまして調理場の状況をご覧いただきました。本日は、会議のなかでご利用者様にご提供する食事を皆さんと一緒に検食をしていただく機会がございます。調理の際には、特に衛生に配慮し、ご利用者様の体調に合わせたきめ細やかな食事を提供させていただいております。管理者以下職員の笑顔とご利用者様に寄り添った対応、おやつも含めたほぼ手作りの食事の提供、これがさとのもりの特徴のひとつと自負しております。

ご利用者様の満足、ご家族様の安心、ここで安心安全の介護を提供することがさとのもりの狙いであり、そのためには委員の皆様からいろいろご意見等を頂戴しながら地域に開かれたより良い施設の運営に努力をしております。本日はよろしくお願い致します。

(3) 委員長のあいさつ

(4) 委員の紹介

(5) 議事

(委員長) それでは、執行部より説明をお願いします。

①さとのもりの食事について (別紙資料1のとおり説明)

検食 献立: 籠盛り (味噌おにぎり、鮭のレモン煮、へそ大根の煮物、はっと汁、人参寒天)

※常食の他に一口大・刻み食・ミキサー食の食事形態の違うものを食べ比べていただく。

②平成28年度下半期の実績報告 (別紙資料2のとおり説明)

③平成28年度活動状況報告 (別紙資料2のとおり説明)

(委員長) 只今の議事内容について、質疑や意見ををお願いします。

(委員) デイサービスではおいしそうに食べるのに、自宅では食べない方はいないのか。

また、自宅での食事のコツはどんなことか。

(執行部) さとのもりでは食べるのに家では食べない方はおります。品数がないと栄養はなかなかとれないです。認知症の方の介護をしながら食事の用意をすることは大変です。コツは時間があるときに作り置きをすることで、下準備しアレンジするだけにするなどの工夫も良いです。介護だけでも大変なため無理をしないことが大切で、時には出来合いの物の活用も良いと思います。

(委員) 一人暮らしや高齢者老々世帯の方の会食などの食事も担当しているのか。

(執行部) デイサービスさとのもりのご利用者の昼食提供のみです。一人暮らしや高齢者夫婦世帯が増えている現状で、1, 2人分作るのは一度に多く作り過ぎてしまい、同じものを食べ続けてしまうこともあります。一人暮らしの方等の食事も難しいと思います。こちらも作り置きや下準備の材量が同じ物のアレンジ、簡単に調理できるものが良いと思います。

なお、社会福祉協議会では、一人暮らしや高齢者の会食の集いを全域で年3回程度と、各中学校単位で開催しています。元気な方も多く完食されています。男性も多い傾向で、男性の方も朝に調理し冷蔵庫に保管したり面倒な時には総菜を買ったり、簡単なもので食べている話を聞くことがあります。

(委員) 以前は肉を食べなかったが、認知症が進み今は肉を食べるようになった。食材の切り方も本人分は他の家族のもの食べやすいように変えている。自宅ではミキサーがないので細かく刻んだものを出している。他の家族のものと同じものを食べたいと思っているからおかずを良く見ている。

(執行部) 認知症になると他の人と形態が違くと不安になる方もいます。やはりご家族やさとのもりご利用時には同席の方と同じものを食べたいと思うのは普通の気持ちだと思います。さとのもりでは出来る限り調理方法を工夫して、見た目も同じように提供しています。

(委員) 家庭でカロリーや食べやすい調理等の管理は一般的には難しいと思う。

(執行部) ご自宅では毎日難しいことです。そのため、さとのもりに来ていただいた時には、バランス良く少しカロリーアップのものを提供しています。(医師による食事制限がある方を除く)

(委員) 低栄養の人は、タンパク質とかが消化しやすく痩せていくのか。

(執行部) 食事内容がタンパク質とエネルギーが少ないと体重が減っていきます。タンパク質は魚、肉、卵、豆腐から摂取でき、これらを十分にとることです。高齢期になってもタンパク質の必要量は若い人と変わらないです。ごはん、パン、麺等はエネルギーになります。子どもが朝食抜きで学校に来るとボーっとしてしまうのは、脳にブドウ糖、エネルギーがいかないのが原因です。高齢者もタンパク質、エネルギー2つを特に注意して食べる必要があります。少なくなると低栄養になり、いくら野菜を食べても体重は減ってしまいます。

(委員) 太っている人が痩せたいために野菜だけとか、炭水化物抜きダイエットなんて良くないのですね。

(執行部) 後から支障をきたします。タンパク質も重要で体を支えている筋力が低下するので骨折しやすくなります。

(委員) 仕事をしていて一番困っていること、大変だと思うことは何か。また、ここに通われている方以外のお年寄りには直接ここにきて見る機会はないかもしれないが、見学は受け入れできるか2点教えてほしい。

(執行部) 見学、体験利用は随時可能です。ケアマネージャーを通して依頼を受けることや、家族から直接ということもあります。土・日も営業しているので、土・日の見学も受け入れています。大変なところは、お年寄りの方はゴールがあり、その間をいかに楽しんでもらえるか、楽しみを持ってここにきてもらうということが一番の目的です。食事の件でもありましたが、自宅とのギャップはあるが気分転換や週のうちの楽しみを見出すことが大切です。人間の欲の一つ、食欲を満たすことは大きいです。そこを工夫していくことが、大変な部分かもしれないです。

(委員長) こういった食事を家庭で出すのは難しいかもしれない。今後もやっていけば利用者もありがたいし、家族も含めて感謝してくださる。

(委員長) 以上をもって議事の一切を終了とします。ご協力いただきありがとうございました。

食事の感想：しっかり味が染み、おいしいへそ大根になっている。

魚の骨もすべて取ってあり、調理の工夫がされている。

お粥も自宅で作るよりおいしい。魚を刻みにしてもパサパサしてなく食べやすい。

バランスも良く考えられていて、おいしい。

(6) その他

次回開催時期 平成29年9月上旬(予定)



# 2月ご家族様 ハフレッツシュ交流会

ご利用者の穏やかな生活は、いつも1番近くで支えているご家族様の健康があってこそです。

心地よい香りとゆったりとした音楽のなかストレッチ体操とハンドマッサージを体験していただきました。からだと心がほぐれた後、それぞれの想いを聞かせていただき、介護されている方同士、共感されることも多かったようです。



## カレンダー作品



11月



12月



1月



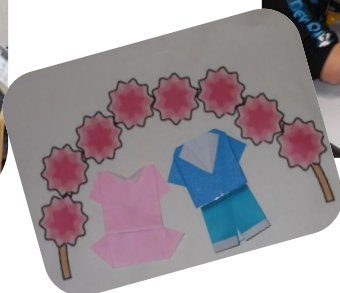
2月



歌クラブ



創作クラブ



手工芸クラブの作品

クラブ活動  
デイシミュカバー

# 1月へそ大根作り



ご利用者の皆さんの協力をいただいて「へそ大根」を作りました。皮をむく・切る・ひもに通す工程を分担し、皆さん慣れた手つきで次々と作業が進みました。干した大根を外す際には『売り物のような大根臭さはなく良い香りがある』とお話が聞かれました。煮物は柔らかく味も染み、とてもおいしくいただきました。

一月十七・十八日、餅つき大会を行いました。利用者の皆さんは餅つきをした経験があるので、久しぶりでも慣れた手つきで、杵を下ろす男性人の姿は安定感がありました。あんこと雑煮にしていただきました。



## 1月餅つき



## 認知症密着型

定員 10名

営業日は月～金曜日

職員配置 管理者 1名 生活相談員 1名 介護職員 1名 看護職員 1名

## 利用状況

登録利用者数 12名 (男性5名・女性7名)

利用延人数 525人

(平成28年10月1日～平成29年2月28日 延98日)

1日平均利用者数 5.3人

新規利用契約者 下半期新規契約者なし

退所者数 4名 (入所、長期入院により退所)

平成29年2月28日現在

	地域密着型延人数	開所日数(土・日・祝日を除く)	1日平均利用者数
4月	119	20	5.9
5月	114	19	6.0
6月	137	22	6.2
7月	117	20	5.8
8月	116	22	5.2
9月	124	20	6.2
10月	124	20	6.2
11月	117	20	5.9
12月	99	19	5.2
1月	92	19	4.8
2月	93	20	4.7
合計	1,252	221	5.6



第2回地域運営推進会議（平成29年3月9日（木））

